



● 人文字「友」 Nick Ylagan提供



Nancy Royden/Georgetown News-Graphic提供

● 友好園に松を植樹(姉妹都市に関わりの深い方たち)



● 友という文字を説明 Nancy Royden/Georgetown News-Graphic提供



東日本大震災からの復興を願う

「田原市の姉妹都市 米国・ジョージタウン市」

投稿

ジョージタウン市スコット高校日本語教師
 ネイセン・パットンさん

東 日本大震災から1年を迎えた3月11日(日)、米国・ジョージタウン市で、復興を願うイベントを行いました。会場は友好園の広場。友好園は、田原市とジョージタウン市との姉妹都市提携10周年を記念してつくられた日本庭園で、今回のイベントにふさわしい場所です。参加者は人文字で「友」となるよう

に並び、「You've Got a Friend」を歌って、被災地への応援メッセージを発信しました。私の呼びかけに賛同して参加して下さった方はおよそ100名。参加者は、大震災を忘れないようにと、庭園内で松の木の植樹も行い、支援の気持ちを新たにしました。

に並び、「You've Got a Friend」を歌って、被災地への応援メッセージを発信しました。私の呼びかけに賛同して参加して下さった方はおよそ100名。参加者は、大震災を忘れないようにと、庭園内で松の木の植樹も行い、支援の気持ちを新たにしました。

友好都市「長野県宮田村」と調印 災害時相互応援に関する協定

4月9日(月)、田原市は長野県宮田村と、災害時相互応援に関する協定を結びました。

この協定は、地震や大雨などにより災害が発生した場合、相互援助の応援体制を確立するものです。応急の復旧に必要な食料や水の提供、職員の派遣のほか、児童・生徒など被災者の一時受け入れなどを行います。

詳しくは、広報たはら5月1日号「市政の話題」でご紹介します。



● 防災対策課 ☎23局3548



市民の声紹介

Q 愛知県が、東日本大震災による災害廃棄物(がれき)の受け入れについて、田原市の企業敷地内を検討しているとの報道がされていますが、市の対応を教えてください。

A がれきの受け入れについては、田原市だけでなく東三河8市町村で構成する東三河広域協議会で対応しています。

被災地の復興に対し、引き続き協力していく必要があると認識していますが、**がれきの受け入れについては、住民の安全の確保と、放射能汚染を拡散させないことが大原則**であると考えています。

今後は、東三河広域協議会において被災地の調査を行い、国の説明や愛知県が示す受け入れ基準などを勘案したうえで、受け入れの可否など対応方針を検討していきます。

※詳しくは、田原市ホームページをご覧ください
 今後もホームページなどで随時お知らせしていきます

● 政策推進課 ☎23局3507
 http://www.city.tahara.aichi.jp/